

アジア初^{※1}、ライオンが世界最大級の歯科学会IADR^{※2}で最上位企業会員に ～グローバルでのオーラルヘルスケア研究加速へ～

ライオン株式会社(代表取締役兼社長執行役員:竹森 征之)は、国内外の研究者・歯科医・企業が参画する世界最大級の歯科専門学会である国際歯科研究学会(IADR^{※2})において、アジアのコンシューマーヘルスケア企業としては初めて、最上位ランクの企業会員「President's Circle」のメンバーとなりました。今後、グローバルでのオーラルヘルスケア研究をさらに推進してまいります。

※1 コンシューマーヘルスケア(一般用医薬品、医薬部外品、化粧品、健康食品)を扱う企業として

※2 International Association for Dental, Oral, and Craniofacial Research



■背景と目的

当社グループは130年にわたり、オーラルヘルスケアの研究開発による製品・サービスの提供を行っております。長年、“より良い習慣づくりで、人々の毎日に貢献する”というパーパスの実現に取り組んできました。2025年からの中期経営計画「Vision2030 2nd STAGE」においては、「オーラルヘルスケアの成長加速」を重点テーマに掲げ、日本を含むアジアの人々のオーラルヘルスケアの習慣化を目指しています。

本方針のもと、この度当社グループは、IADRの最上位の企業会員である「President's Circle」の一員になりました。これにより、①グローバル研究ネットワークとの連携強化、②ライオンアワード学術賞^{※3}による若手研究者育成や研究支援、③アジアを中心とした口腔保健の課題解決に向けた共同研究をさらに推進します。

今後、当社グループはグローバルな研究ネットワークのもとで、オーラルヘルスケアの習慣化と世界の口腔保健の向上に一層貢献してまいります。

※3 IADR Lion Dental Research Award:オーラルヘルスケア研究の発展・支援を目的に行動科学・口腔衛生学・歯科公衆衛生学などに従事する若手研究者を表彰

■IADR(国際歯科研究学会)について

1920年に米国で設立された口腔・歯科医学領域で世界最大規模の学術団体(会員約11,000名)。年次総会「IADR General Session & Exhibition」の開催、学術誌『Journal of Dental Research』の出版、研究助成・表彰事業を通じ、口腔健康の科学的エビデンス創出ならびに世界の口腔保健実現を牽引している。

IADR CEO Christopher H. Fox氏 のコメント

ライオンは長年にわたり、科学的エビデンスに基づく口腔保健の向上に多大な貢献をしてきました。President's Circleのコーポレートメンバーとして迎えることで、世界の研究コミュニティがアジア発の革新的知見とより強固に結びつくことを期待しています。当学会はライオンや学会会員、その他のステークホルダーとの協働を通じ、歯科口腔分野の研究を推進することで口腔健康格差の解消というグローバルの課題に取り組んでまいります。



【参考情報】

2026 IADR総会・学術大会 (IADR/AADOGR/CADR General Session & Exhibition)^{※4}

○期間: 2026年3月25日～28日

○場所: San Diego, CA, USA

※4 104th General Session & Exhibition of the IADR/55th Annual Meeting & Exhibition of the AADOGR/50th Annual Meeting of the CADR

大会公式サイト

[2026 IADR/AADOGR/CADR General Session & Exhibition | IADR - International Association of Dental Research](https://www.iadr.org/2026-2027/2026-2027-Program-Abstracts)

当社グループから報告予定の研究内容

発表日: 2026年3月26日

演題: Effects of Whitening Toothpaste on an *in vitro* Dental Model

報告者: Ryunhee Kim¹, Yuriko Inomata², Ying Zhu¹, Mitsuo Kimura², Masatsugu Miyazaki¹, Yasushi Okuda¹

1: Lion Innovation Center(Shanghai) Co., Ltd., Shanghai, China

2: Lion Corporation, Tokyo, Japan

概要: グルコースオキシダーゼを含有する歯磨剤における美白効果及び抗糖化効果の検討

【関連情報】

・統合レポート「オーラルヘルスケアの成長加速」

<https://www.lion.co.jp/ja/ir/library/ar/2025/pdf/ir2025.pdf#page=20>

・統合レポート「海外成長施策の強化」

<https://www.lion.co.jp/ja/ir/library/ar/2025/pdf/ir2025.pdf#page=23>

・統合レポート「ライオンの研究開発・戦略」

<https://www.lion.co.jp/ja/ir/library/ar/2025/pdf/ir2025.pdf#page=38>

以上

お問い合わせ窓口

ライオン株式会社 〒111-8644 東京都台東区蔵前 1-3-28
<報道関係の方> 広報部 03-6739-3443